

相模原市立緑第一障害者地域活動支援センター指定管理者選考委員会の

議事概要及び選考の概要

<選考委員会の議事概要>

1 日時

令和5年9月29日(金) 午前9時30分～午前11時30分

2 会場

市役所会議室棟2階 第4会議室

3 出席者

- (1) 相模原市立緑第一障害者地域活動支援センター指定管理者選考委員会委員 3名
- (2) 事務局（健康福祉局地域包括ケア推進部高齢・障害者福祉課） 5名

4 選考委員会の委員の構成

- (1) 大学准教授（委員長） 1名
- (2) 弁護士 1名
- (3) 公認会計士 1名
- (4) 市職員 1名（欠席）

5 公開の可否

相模原市立緑第一障害者地域活動支援センター指定管理者選考委員会設置要綱第9条により非公開とした。

6 議題

- (1) 提案説明
- (2) 事務局による書類審査等の結果報告
- (3) 経営状況に関する審査結果報告
- (4) 意見交換
- (5) 採点

7 議事概要

(1) 提案説明

申請団体からの提案説明を受け、それに対して選考委員会委員が質疑応答を行った。
(主な質疑応答)

委員：利用者増加の工夫について。

申請団体：コロナのことで、家にいることが多かった方たちを民生委員との連携で掘り起こしていきたい。市内に6か所精神科の病棟をもつ病院があるが、そ

のうち2つがこの地域にあるので、退院者の受入なども、増えていけばと思っています。

- (2) 書類審査等の結果について事務局より説明を行った。
- (3) 経営状況に関する審査の結果について公認会計士より説明を行った。
- (4) 申請団体による提案説明等を踏まえ、選考委員会委員で意見交換を行った。
- (5) 各選考委員会委員が評価基準に基づき採点を行った。

(主な意見)

- ・地道に努力して、事業を実施する姿勢が見えた。
- ・事業計画書にあるような内容を重点的に説明していただいてもよかった。

※ 選考委員会は申請団体名をブラインド化しており、当日はA社としていたが、議事概要では申請団体の名称を使用している。

<選考の概要>

1 選考結果

特定非営利活動法人湘北福祉会やまのべを指定管理者候補団体とすることとした。

2 選考理由

- (1) 評価基準に基づく各選考委員会委員の採点の結果、最低基準点を超える合計得点を得たこと。
- (2) 各評価項目において、施設設置目的に照らして適正な施設運営が行われる水準を満たしており、かつ、市民サービスの向上が図られるものと評価したこと。
- (3) 候補団体の経営状況が良好であり、継続的な管理運営が期待できること。

3 評価基準・評価結果

(1) 指定管理者候補団体の評価基準に基づく評価結果は、次のとおりです。

| 評価項目 | | 配点 | 候補団体 |
|------------------|---------------|-----|------|
| 事業計画書に対する評価 | | | |
| 内 訳 | 指定管理者の適正 | 30 | 22 |
| | 管理運営方針 | 15 | 9 |
| | 地域活性化 | 15 | 9 |
| | 事業計画（自主事業を除く） | 60 | 44 |
| | 自主事業 | 15 | 9 |
| | 利用者ニーズ | 30 | 20 |
| | 維持管理計画 | 15 | 9 |
| | 人員配置 | 15 | 9 |
| | 安全管理及び緊急時の対応 | 15 | 9 |
| | 適正な管理・経理 | 15 | 9 |
| 小計 | | 225 | 149 |
| 収支計画・経費的効果に対する評価 | | | |

| | | | |
|------------------------|----------|-----|-----|
| 内 訳 | 収支計画の妥当性 | 15 | 12 |
| | 指定管理料の削減 | 15 | 9 |
| | 利益の還元 | 15 | 9 |
| | 小 計 | 45 | 30 |
| 管理能力に対する評価(団体本体に対する評価) | | / | |
| 内 訳 | 団体の経営状況 | 30 | 18 |
| | 団体の管理能力 | 30 | 18 |
| | 労働環境の適正性 | 30 | 18 |
| | 小 計 | 90 | 54 |
| 合 計 | | 360 | 233 |

※ 合計得点における最低基準点は216点としました。

(2) 候補団体の得点の合計は、次のとおりです。

| 名 称 | 得 点 |
|--------------------|-----|
| 特定非営利活動法人湘北福祉会やまのべ | 233 |